

牛川の名所～牛川の渡し～



牛川側から大村側を臨む

牛川校区の豊川には、愛知県内で唯一残った牛川の渡しがあります。牛川の渡しは、豊橋市牛川町と大村町を結ぶ市道となっていて、昭和7年から豊橋市営で運航しています。市営なので、渡船料は無料です。ふだんは、通学や買い物などの生活の足として利用されています。



渡し船「ちぎり丸」



船よび板

渡し船「ちぎり丸」は左右2列の座席があります。木槌で板を打ち合図を送ると船頭さんが休憩室から来てくれます。船頭さんは長い竹竿一本で巧みに船を操り対岸へ渡してくれます。帰りは鐘を鳴らすと対岸まで迎えに来てくれます。着岸まで5分とかかりません。この渡し船の起源は平安時代頃からと伝えられています。



渡船場から豊川上流を臨む



渡船運行時間